

## 平成23年社会生活基本調査 生活時間に関する結果

この概要は、平成23年に実施された「平成23年社会生活基本調査」のうち、今回総務省統計局から公表された「生活時間に関する結果」について、熊本県関係の主なものを取りまとめたものである。

なお、「生活行動に関する結果」については、本年9月7日に公表したところである。

### 1 結果の要約

#### 用語の説明

- ・ 1次活動・・・睡眠、食事など生理的に必要な活動
- ・ 2次活動・・・仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動
- ・ 3次活動・・・1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動

#### ○1日の生活時間の配分

- ・ 1次活動時間は増加、2次活動時間は減少、3次活動時間は横ばい
- ・ 1次活動時間、3次活動時間の男女の差は拡大、2次活動時間は減少
- ・ 1次活動時間は平日、土曜日、日曜日ともに増加
- ・ 2次活動時間は、35～44歳が最も長く、25～44歳は年齢が高くなるにつれ2次活動時間が増加し、1次活動時間及び3次活動時間が減少
- ・ 全国と比較し、1次活動時間が8分長く、2次活動時間が5分短く、3次活動時間が3分短い
- ・ 1日のうち約8時間は睡眠
- ・ 平日に比べ土曜日、日曜日ともに増加した行動は「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」

#### ○睡眠

- ・ 睡眠時間は45～54歳で最も短い
- ・ 睡眠時間は15～34歳で増加
- ・ 睡眠時間は男性は平日、土曜日、日曜日とも減少
- ・ 全国と比べ本県は睡眠時間が長い

#### ○身の回りの用事

- ・ 身の回りの用事の時間は全ての年齢階級で女性が長い
- ・ 身の回りの用事の時間は35～44歳と55～64歳の年齢階級を除き増加

#### ○食事

- ・ 食事の時間は高齢層で長い
- ・ 食事時間は25～54歳で減少

#### ○仕事

- ・ 仕事時間は男性、女性とも45～54歳で最も長い
- ・ 仕事時間は男女共に15～34歳と55～74歳で減少

- ・ 仕事時間は平日と土曜日で減少、日曜日は増加
- ・ 仕事時間は男性は横ばい、女性は減少
- ・ 「自営業主」の仕事時間が増加

#### ○家事関連

- ・ 家事関連時間は55～64歳の女性が最も長い
- ・ 家事関連時間は全ての曜日で増加
- ・ 家事関連時間の男女差は依然として大きい
- ・ 45～54歳の女性の家事時間は大幅に減少
- ・ 25～44歳の女性の育児時間は増加

#### ○休養等自由時間活動

- ・ 休養等自由時間活動の時間は、25歳以上では男性が長い
- ・ 休養等自由時間活動の時間は75歳以上を除き増加
- ・ テレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間は45～74歳で増加、それ以外では減少
- ・ 休養・くつろぎの時間は65歳未満で増加、65歳以上で減少

#### ○積極的自由時間活動

- ・ 積極的自由時間活動の時間は男性が女性より長い
- ・ 積極的自由時間活動の時間は15～24歳で大幅に減少、75歳以上で大幅に増加

#### ○交際・付き合い

- ・ 交際・付き合いの時間は10～54歳で減少、55歳以上で増加

#### ○主な行動の平均時刻

- ・ 起床時刻は平日に比べ土曜日は21分、日曜日は34分遅い
- ・ 朝食開始時刻は平日に比べ土曜日は15分、日曜日は28分遅い
- ・ 夕食開始時刻は平日に比べ土曜日は12分、日曜日は18分早い
- ・ 就寝時刻は平日に比べ土曜日は3分遅く、日曜日は同一
- ・ 出勤時刻（有業者）は平日に比べ土曜日は13分遅く、日曜日は1時間2分遅い
- ・ 帰宅時刻（有業者）は平日に比べ土曜日は44分早く、日曜日は31分遅い

## 2 今後の結果公表予定（総務省統計局）

調査票Bの生活時間に係る集計結果・・・平成24年12月下旬

◆詳細データについては、総務省統計局ホームページをご覧ください。

ホームページアドレス (<http://www.stat.go.jp/data/shakai/2011/index.htm>)

## 結 果 の 概 要

### －主な用語－

- 1 次 活 動・・・睡眠、食事など生理的に必要な活動
- 2 次 活 動・・・仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動
- 3 次 活 動・・・1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動
- 総 平 均 時 間・・・該当する種類の行動をしなかった人を含む全員の平均
- 行 動 者 平 均 時 間・・・該当する種類の行動をした人のみについての平均

### －利用上の注意－

- 1 この結果の概要では、特に断りのない限り、総平均時間の数値を記載している。
- 2 統計表中「－」は、該当数字のない箇所である。

## 1 1日の生活時間の配分

### (1)概観

#### ① 1次活動時間は増加、2次活動時間は減少、3次活動時間は横ばい

本県に住んでいる10歳以上のひとについて、1日の生活時間（週全体平均。以下「週全体」という。）をみると、1次活動時間が10時間48分、2次活動時間が6時間48分、3次活動時間が6時間24分となっている。

平成18年と比べると、1次活動時間は4分の増加、2次活動時間は3分の減少、3次活動時間は横ばいとなっている。（表1-1）

#### ② 1次活動時間、3次活動時間の男女の差は拡大、2次活動時間は減少

生活時間を男女別にみると、男性は1次活動時間10時間43分、2次活動時間が6時間36分、3次活動時間が6時間41分、女性は1次活動時間が10時間53分、2次活動時間が6時間59分、3次活動時間が6時間8分となっており、1次活動時間及び2次活動時間は女性が長く、3次活動時間は男性が長くなっている。

平成18年と比べると、男性は1次活動時間が1分の減少、2次活動時間も1分の減少、3次活動時間は2分の増加、女性は1次活動時間が8分の増加、2次活動時間が5分の減少、3次活動時間が4分の減少となっている。

生活時間の男女の差を平成18年と比べると、1次活動時間は1分差が10分差に、2次活動時間は27分差が23分差に、3次活動時間は27分差が32分差になっており、1次活動時間と3次活動時間で差が拡大し、2次活動時間で差が減少している。（表1-1）

#### ③ 1次活動時間は平日、土曜日、日曜日ともに増加

生活時間を曜日別にみると、平日は1次活動時間が10時間40分、2次活動時間が7時間32分、3次活動時間が5時間49分、土曜日は1次活動時間が11時間、2次活動時間が5時間27分、3次活動時間が7時間33分、日曜日は1次活動時間が11時間19分、2次活動時間が4時間32分、3次活動時間が8時間8分となっており、1次活動時間及び3次活動時間は日曜日が最も長く、2次活動時間は平日が最も長くなっている。

平成18年と比べると、1次活動時間は平日、土曜日、日曜日ともに増加しており、2次活動時間は日曜日が増加し、3次活動時間は平日が増加している。（表1-2）

表1-1 男女、行動の種類別生活時間（平成18年、23年）一週全体

(時間.分)

	総数			男			女		
	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減
<b>1次活動</b>	10.44	10.48	0.04	10.44	10.43	-0.01	10.45	10.53	0.08
睡眠	7.51	7.51	0.00	8.02	7.59	-0.03	7.42	7.43	0.01
身の回りの用事	1.14	1.18	0.04	1.07	1.08	0.01	1.21	1.27	0.06
食事	1.39	1.39	0.00	1.36	1.36	0.00	1.41	1.42	0.01
<b>2次活動</b>	6.51	6.48	-0.03	6.37	6.36	-0.01	7.04	6.59	-0.05
通勤・通学	0.24	0.23	-0.01	0.30	0.28	-0.02	0.19	0.18	-0.01
仕事	3.45	3.39	-0.06	4.43	4.44	0.01	2.54	2.41	-0.13
学業	0.42	0.42	0.00	0.47	0.46	-0.01	0.38	0.38	0.00
家事	1.24	1.25	0.01	0.18	0.17	-0.01	2.23	2.25	0.02
介護・看護	0.04	0.03	-0.01	0.02	0.02	0.00	0.05	0.05	0.00
育児	0.11	0.12	0.01	0.03	0.04	0.01	0.17	0.19	0.02
買い物	0.21	0.24	0.03	0.14	0.15	0.01	0.28	0.32	0.04
<b>3次活動</b>	6.24	6.24	0.00	6.39	6.41	0.02	6.12	6.08	-0.04
移動(通勤・通学を除く)	0.29	0.26	-0.03	0.28	0.24	-0.04	0.30	0.27	-0.03
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.26	2.30	0.04	2.30	2.38	0.08	2.23	2.23	0.00
休養・くつろぎ	1.23	1.29	0.06	1.24	1.28	0.04	1.23	1.30	0.07
学習・自己啓発・訓練(学業以外)1)	0.11	0.11	0.00	0.10	0.13	0.03	0.11	0.10	-0.01
趣味・娯楽	0.41	0.38	-0.03	0.51	0.46	-0.05	0.31	0.31	0.00
スポーツ	0.18	0.16	-0.02	0.24	0.21	-0.03	0.13	0.11	-0.02
ボランティア活動・社会参加活動	0.04	0.06	0.02	0.04	0.06	0.02	0.05	0.06	0.01
交際・付き合い	0.22	0.19	-0.03	0.22	0.17	-0.05	0.22	0.20	-0.02
受診・療養	0.10	0.10	0.00	0.07	0.10	0.03	0.12	0.11	-0.01
その他	0.21	0.19	-0.02	0.18	0.18	0.00	0.23	0.20	-0.03

表1-2 男女、行動の種類、曜日別生活時間(平成18年、23年)

(時間.分)

		平成18年			平成23年		
		平日	土曜日	日曜日	平日	土曜日	日曜日
総数	1次活動	10.35	10.58	11.17	10.40	11.00	11.19
	2次活動	7.38	5.28	4.22	7.32	5.27	4.32
	3次活動	5.47	7.34	8.22	5.49	7.33	8.08
男	1次活動	10.35	10.56	11.19	10.34	10.53	11.20
	2次活動	7.37	4.50	3.24	7.30	4.58	3.43
	3次活動	5.48	8.14	9.17	5.56	8.09	8.57
女	1次活動	10.36	10.59	11.15	10.44	11.07	11.19
	2次活動	7.38	6.02	5.13	7.33	5.52	5.16
	3次活動	5.46	6.59	7.32	5.42	7.01	7.25

注) 1次活動：睡眠、食事など生理的に必要な活動

2次活動：仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動

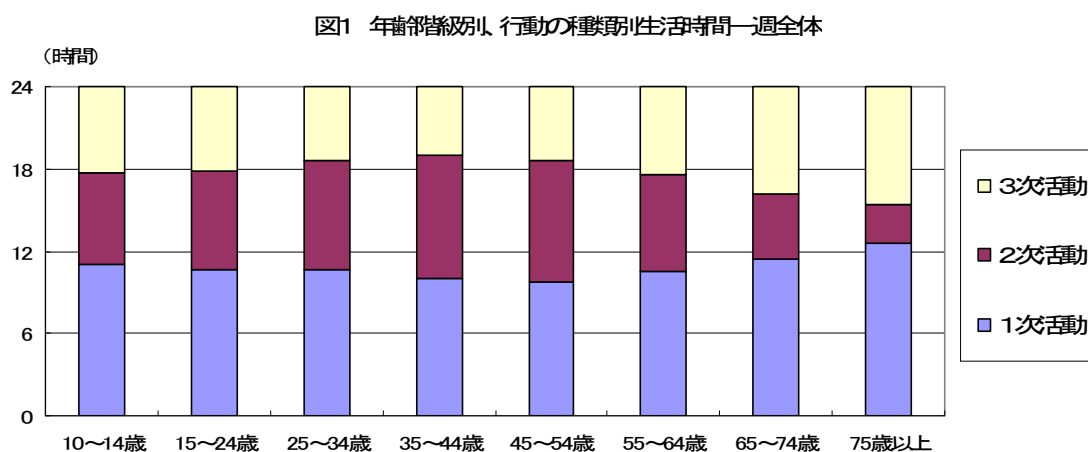
3次活動：1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動

## (2) 年齢階級別にみる生活時間

2次活動時間は、35～44歳が最も長く、25～44歳は年齢が高くなるにつれ2次活動時間が増加し、1次活動時間及び3次活動時間が減少

年齢階級別に生活時間をみると、1次活動時間は45～54歳（9時間49分）が最も短く75歳以上（12時間31分）が最も長い。2次活動時間は75歳以上（2時間55分）が最も短く、35～44歳（8時間56分）が最も長い。3次活動時間は35～44歳（5時間2分）が最も短く、75歳以上（8時間34分）が最も長い。

25～44歳では、年齢が高くなるにつれ仕事等の2次活動時間が長くなっており、それに伴い、睡眠などの1次活動時間と自由時間などの3次活動時間を削っている。（図1）



## (3) 行動の種類別生活時間の全国との比較

全国と比較し、1次活動時間が8分長く、2次活動時間が5分短く、3次活動が3分短い

本県は、全国と比較し1次活動時間が8分長く、2次活動時間が5分短く、3次活動時間は3分短い。（表1-3）

表1-3 熊本県と全国の行動の種類別生活時間一週全体  
(時間、分)

	1次活動	2次活動	3次活動
熊本県	10.48	6.48	6.24
全国	10.40	6.53	6.27
県-全国	0.08	-0.05	-0.03

(4) 行動の種類別生活時間の上位5位

1日のうち約8時間は睡眠

行動の種類別にみると、1日の生活時間のうち最も多くの時間を占めているのは「睡眠」で、次いで「仕事」、「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」、「食事」、「休養・くつろぎ」の順となっており、「睡眠」と「仕事」の時間をあわせると1日の約2分の1を占めている。

男女別にみると、男女ともに「睡眠」、「仕事」の順になり、次いで男性は「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」、「食事」、「休養・くつろぎ」で、女性は「家事」、「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」、「食事」となっている。(表1-4)

表1-4 男女、行動の種類別生活時間の上位5位一週全体

順位	総数		男		女	
	行動の種類	時間.分	行動の種類	時間.分	行動の種類	時間.分
1位	睡眠	7.51	睡眠	7.59	睡眠	7.43
2位	仕事	3.39	仕事	4.44	仕事	2.41
3位	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.30	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.38	家事	2.25
4位	食事	1.39	食事	1.36	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.23
5位	休養・くつろぎ	1.29	休養・くつろぎ	1.28	食事	1.42

(5) 平日と土曜日、日曜日との差が大きい行動上位5位

平日に比べ土曜日、日曜日ともに増加した行動は「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」

曜日別に生活時間を比べると、平成18年と同様に平日に比べ最も減少したのは、土曜日、日曜日ともに「仕事」が最も大きく、次いで「学業」の順となった。平日と比べ最も増加したのは、平成18年と同様に土曜日、日曜日ともに「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」で、次いで土曜日は平成18年の「趣味・娯楽」が「睡眠」となり、日曜日は平成18年と同様に「睡眠」となった。(表1-5、表1-6)

表1-5 平成18年平日との差が大きい行動上位5位

(単位:分)

区分	順位	土曜		日曜		
		行動の種類	平日との差	行動の種類	平日との差	
平日に比べ減少	1位	仕事	-87	1位	仕事	-152
	2位	学業	-43	2位	学業	-45
	3位	通勤・通学	-15	3位	通勤・通学	-21
	4位	受診・療養	-2	4位	受診・療養	-6
	5位	学習・研究(学業以外)	-1	5位	学習・研究(学業以外)	-1
平日に比べ増加	1位	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	32	1位	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	48
	2位	趣味・娯楽	19	2位	睡眠	35
	2位	交際・付き合い	19	3位	趣味・娯楽	30
	4位	睡眠	18	4位	移動(通勤・通学を除く)	23
	5位	移動(通勤・通学を除く)	15	5位	交際・付き合い	20

表1-6 平成23年平日との差が大きい行動上位5位

(単位:分)

区分	順位	土曜		日曜		
		行動の種類	平日との差	行動の種類	平日との差	
平日に比べ減少	1位	仕事	-87	1位	仕事	-142
	2位	学業	-37	2位	学業	-40
	3位	通勤・通学	-13	3位	通勤・通学	-19
	4位	受診・療養	-3	4位	受診・療養	-7
	5位	身の回りの用事	-2	5位	身の回りの用事	-2
平日に比べ増加	1位	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	33	1位	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	44
	2位	睡眠	22	2位	睡眠	36
	3位	休養・くつろぎ	20	3位	趣味・娯楽	26
	4位	趣味・娯楽	17	4位	交際・付き合い	16
	4位	交際・付き合い	17	5位	移動(通勤・通学を除く)	15

## 2 1次活動

### (1)睡眠

#### ①睡眠時間は45～54歳で最も短い

睡眠時間は7時間51分で、男性は7時間59分、女性は7時間43分と男性が16分長くなっている。

年齢階級別にみると、45～54歳が6時間59分と最も短く、次いで35～44歳が7時間21分などとなっており、75歳以上が8時間56分と最も長くなっている。

これを男女別にみると、全ての年齢階級で男性が長く、10～14歳及び35～54歳で女性より20分以上長くなっている。(図2-1、表2-1)

#### ②睡眠時間は15～34歳で増加

睡眠時間を平成18年と比べると、15～34歳で増加し、それ以外の年齢階級で減少となっている。(図2-2、表2-1)

図2-1 男女、年齢階級別睡眠時間一週全体

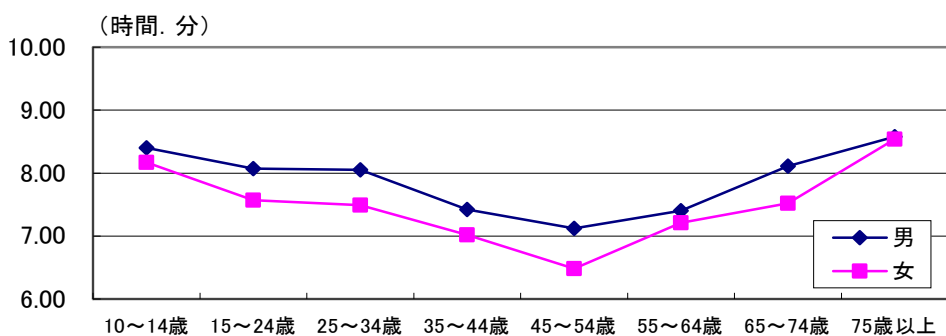


図2-2 年齢階級別睡眠時間(平成18年、23年)一週全体

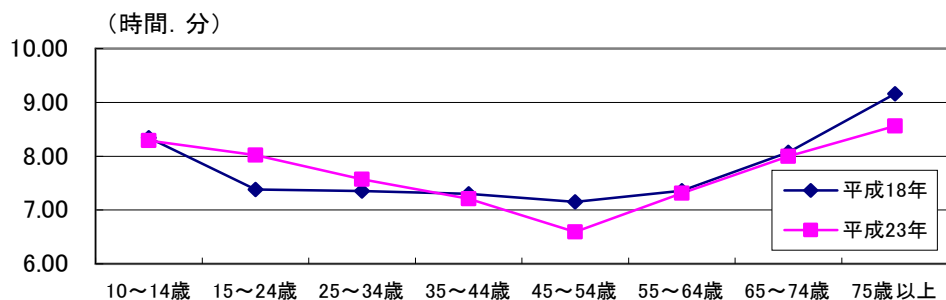


表2-1 男女、年齢階級別睡眠時間(平成18年、23年)一週全体

	総数			男			女			男女差 平成23年
	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	
総数	7.51	7.51	0.00	8.02	7.59	-0.03	7.42	7.43	0.01	0.16
10～14歳	8.34	8.29	-0.05	8.30	8.40	0.10	8.38	8.17	-0.21	0.23
15～24歳	7.38	8.02	0.24	7.48	8.07	0.19	7.29	7.57	0.28	0.10
25～34歳	7.35	7.57	0.22	7.45	8.05	0.20	7.26	7.49	0.23	0.16
35～44歳	7.30	7.21	-0.09	7.41	7.42	0.01	7.20	7.02	-0.18	0.40
45～54歳	7.15	6.59	-0.16	7.30	7.12	-0.18	7.00	6.48	-0.12	0.24
55～64歳	7.36	7.31	-0.05	7.57	7.40	-0.17	7.15	7.21	0.06	0.19
65～74歳	8.07	8.00	-0.07	8.20	8.11	-0.09	7.56	7.52	-0.04	0.19
75歳以上	9.16	8.56	-0.20	9.27	8.58	-0.29	9.10	8.54	-0.16	0.04



### ③睡眠時間は男性は平日、土曜日、日曜日とも減少

睡眠時間を曜日別にみると、1日（午前0時から起算する24時間）のうち、平日が7時間42分、土曜日が8時間4分、日曜日が8時間18分となっており、平日に比べ日曜日は36分長くなっている。

これを男女別に平成18年と比べると、男性は平日、土曜日、日曜日とも減少し、女性は平日は減少し、土曜日と日曜日は増加となっている。（図2-3、表2-2）

図2-3 男女、曜日別睡眠時間(平成18年、23年)

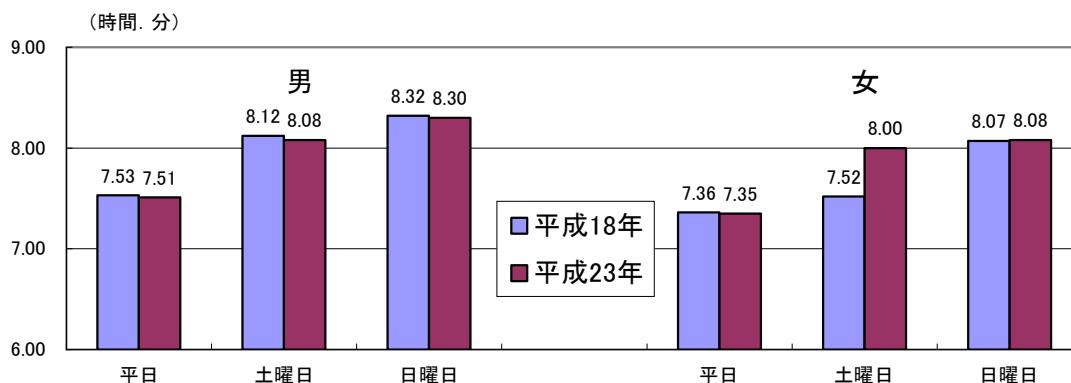


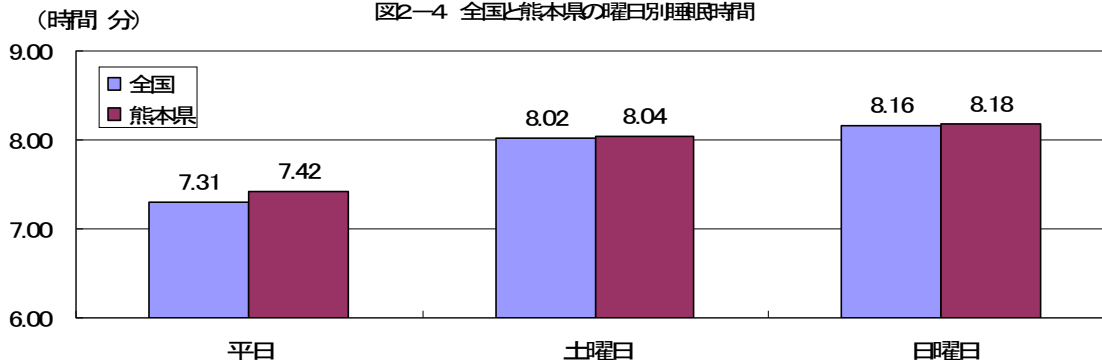
表2-2 男女、曜日別睡眠時間(平成18年、23年)

	総数		男		女	
	平成18年	平成23年	平成18年	平成23年	平成18年	平成23年
平日	7.44	7.42	7.53	7.51	7.36	7.35
土曜日	8.02	8.04	8.12	8.08	7.52	8.00
日曜日	8.19	8.18	8.32	8.30	8.07	8.08

### ④全国と比べ本県は睡眠時間が長い

全国と比べると本県は、平日で11分、土曜日と日曜日で2分睡眠時間が長くなっている。（図2-4）

図2-4 全国と熊本県の曜日別睡眠時間



(2) 身の回りの用事

①身の回りの用事の時間は全ての年齢階級で女性の方が長い

身の回りの用事は1時間18分で、男性は1時間8分、女性は1時間27分と女性が19分長くなっている。

年齢階級別にみると、10～14歳が1時間3分と最も短く、75歳以上が1時間32分と最も長くなっている。

これを男女別にみると、全ての年齢階級で女性の方が長く、特に35～44歳では26分の差が見られる。(図2-5、表2-3)

②身の回りの用事の時間は35～44歳と55～64歳の年齢階級を除き増加

身の回りの用事の時間を平成18年と比べると、4分の増加となっている。

年齢階級別にみると、35～44歳と55～64歳の年齢階級を除き増加となっている。

(図2-6、表2-3)

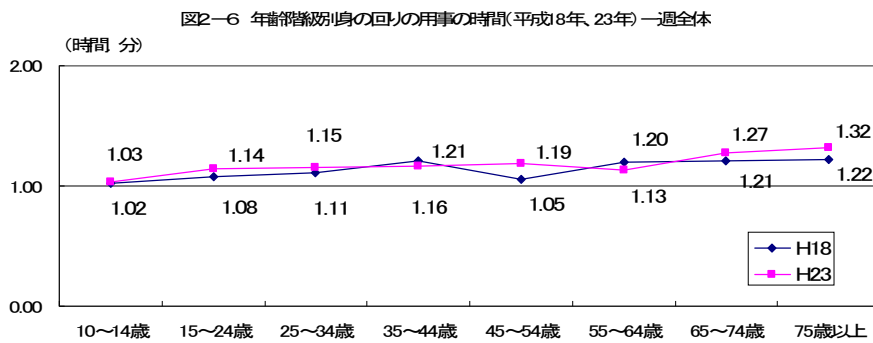
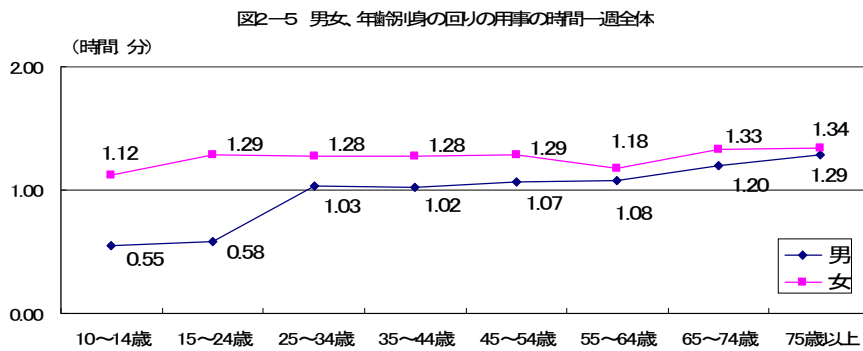


表2-3 男女、年齢階級別身の回りの用事の時間(平成18年、23年)—週全体

	総数			男			女			男女差
	H18	H23	増減	H18	H23	増減	H18	H23	増減	平成23年
総数	1.14	1.18	0.04	1.07	1.08	0.01	1.21	1.27	0.06	-0.19
10～14歳	1.02	1.03	0.01	0.53	0.55	0.02	1.11	1.12	0.01	-0.17
15～24歳	1.08	1.14	0.06	1.01	0.58	-0.03	1.15	1.29	0.14	-0.31
25～34歳	1.11	1.15	0.04	0.58	1.03	0.05	1.24	1.28	0.04	-0.25
35～44歳	1.21	1.16	-0.05	1.16	1.02	-0.14	1.25	1.28	0.03	-0.26
45～54歳	1.05	1.19	0.14	0.54	1.07	0.13	1.15	1.29	0.14	-0.22
55～64歳	1.20	1.13	-0.07	1.15	1.08	-0.07	1.24	1.18	-0.06	-0.10
65～74歳	1.21	1.27	0.06	1.18	1.20	0.02	1.22	1.33	0.11	-0.13
75歳以上	1.22	1.32	0.10	1.15	1.29	0.14	1.27	1.34	0.07	-0.05

### (3) 食事

#### ① 食事の時間は高齢層で長い

食事時間は1時間39分で、男性は1時間36分、女性は1時間42分と女性が6分長くなっている。

年齢階級別にみると、15～24歳が1時間22分と最も短く、75歳以上が2時間4分と最も長くなっており、15歳以上は年齢が高くなるほど長くなる傾向となっている。

これを男女別にみると、15歳以上で女性が長く、特に35～44歳で男性より14分長くなっている。(表2-4)

#### ② 食事時間は25～54歳で減少

食事時間を平成18年と比べると、25～54歳で減少し、その他の年齢階級では増加している。(表2-4)

表2-4 男女、年齢階級別食事時間(平成18年、23年)－週全体

(時間.分)

	総数			男			女			男女差
	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成23年
総数	1.39	1.39	0.00	1.36	1.36	0.00	1.41	1.42	0.01	-0.06
10～14歳	1.26	1.28	0.02	1.22	1.30	0.08	1.30	1.26	-0.04	0.04
15～24歳	1.16	1.22	0.06	1.13	1.21	0.08	1.20	1.23	0.03	-0.02
25～34歳	1.31	1.24	-0.07	1.30	1.23	-0.07	1.33	1.25	-0.08	-0.02
35～44歳	1.30	1.25	-0.05	1.26	1.18	-0.08	1.34	1.32	-0.02	-0.14
45～54歳	1.36	1.31	-0.05	1.35	1.29	-0.06	1.36	1.33	-0.03	-0.04
55～64歳	1.47	1.48	0.01	1.46	1.46	0.00	1.49	1.51	0.02	-0.05
65～74歳	1.56	1.59	0.03	1.55	1.57	0.02	1.58	2.01	0.03	-0.04
75歳以上	1.57	2.04	0.07	2.00	2.03	0.03	1.56	2.04	0.08	-0.01

### 3 2次活動

#### (1) 仕事

##### ① 仕事時間は男性、女性とも 45～54 歳で最も長い

有業者（15 歳以上。以下同じ。）の仕事時間は 6 時間 10 分で、男性は 7 時間 3 分、女性は 5 時間 9 分となっている。

男女、年齢階級別にみると、男性は 45～54 歳が 7 時間 52 分と最も長く、女性も 45～54 歳が 5 時間 48 分と最も長くなっている。（図 3-1、表 3-1）

##### ② 仕事時間は男女共に 15～34 歳と 55～74 歳で減少

有業者について仕事時間を平成 18 年と比べると、7 分の減少となっており、男性は横ばい、女性は 16 分の減少となっている。

男女、年齢階級別にみると、男女共に 15～34 歳と 55～74 歳で減少している。

（図 3-1、表 3-1）

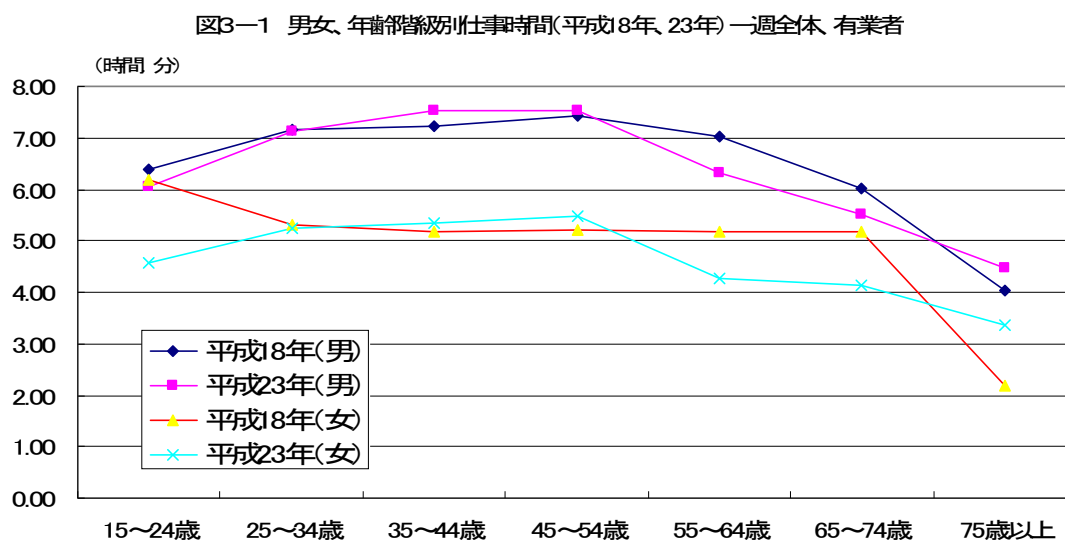


表3-1 男女、年齢階級別仕事時間(平成18年、23年)一週全体、有業者

(時間.分)

	総数			男			女			男女差
	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成23年
総数	6.17	6.10	-0.07	7.03	7.03	0.00	5.25	5.09	-0.16	1.54
15～24歳	6.26	5.32	-0.54	6.38	6.06	-0.32	6.19	4.56	-1.23	1.10
25～34歳	6.26	6.20	-0.06	7.15	7.11	-0.04	5.30	5.25	-0.05	1.46
35～44歳	6.23	6.47	0.24	7.22	7.54	0.32	5.18	5.35	0.17	2.19
45～54歳	6.35	6.53	0.18	7.43	7.52	0.09	5.21	5.48	0.27	2.04
55～64歳	6.14	5.43	-0.31	7.02	6.33	-0.29	5.18	4.27	-0.51	2.06
65～74歳	5.42	5.09	-0.33	6.02	5.51	-0.11	5.17	4.15	-1.02	1.36
75歳以上	3.36	4.06	0.30	4.02	4.47	0.45	2.18	3.36	1.18	1.11

### ③ 仕事時間は平日と土曜日で減少、日曜日は増加

有業者の仕事時間を曜日別にみると、平日は7時間5分、土曜日は4時間36分、日曜日は3時間6分となっている。

平成18年と比べると、平日と土曜日で減少となっており、日曜日で増加となっている。

有業者について仕事の行動者率を曜日別に平成18年と比べると、平日は3.7ポイント、土曜日は2.0ポイント低下し、日曜日は1.0ポイント上昇となっている。(表3-2)

表3-2 曜日別仕事時間及び仕事の行動者率(平成18年、23年)－有業者

	時間(時間.分)			行動者率(%)		
	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減
平日	7.15	7.05	-0.10	88.1	84.4	-3.7
土曜日	4.47	4.36	-0.11	63.4	61.4	-2.0
日曜日	2.54	3.06	0.12	42.9	43.9	1.0

### ④ 仕事時間は男性は横ばい、女性は減少

有業者について、過去25年の仕事時間の推移を男女別にみると、男性は平成18年に増加したが、23年は横ばいとなっており、女性は平成3年以降は減少となっている。

(図3-2、表3-3)

図3-2 男女別仕事時間の推移(昭和61年～平成23年)－週全体、有業者

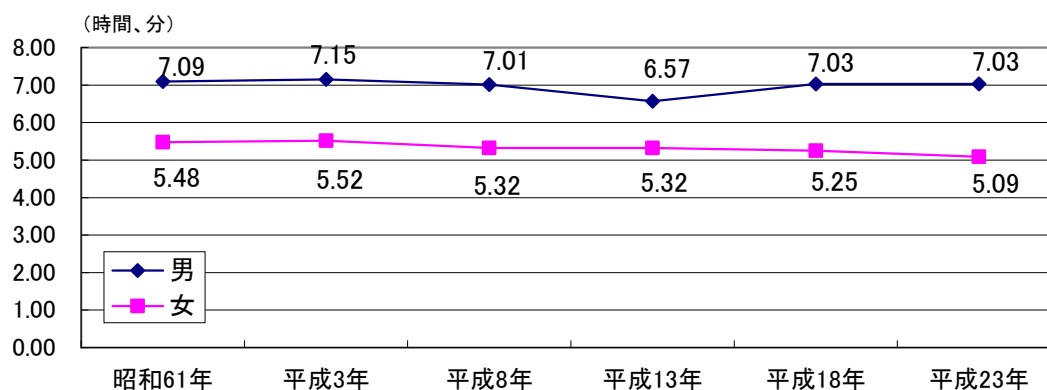


表3-3 男女別仕事時間の推移(昭和61年～23年)－週全体、有業者  
(時間.分)

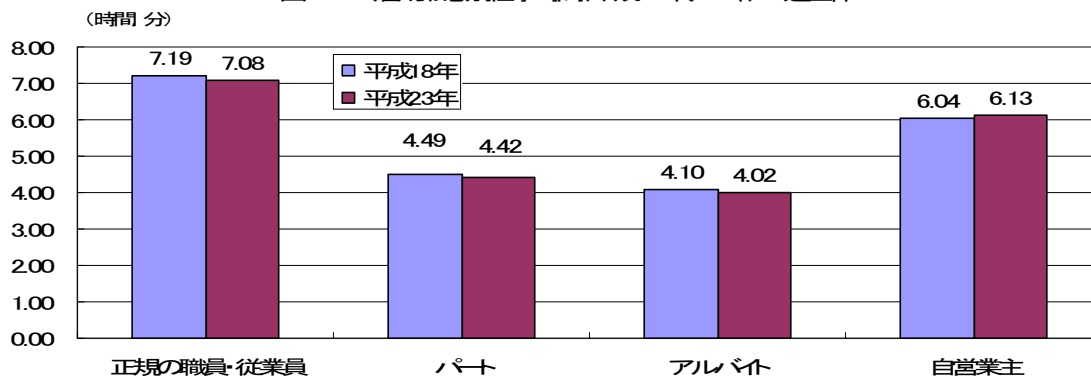
	総数	男	女
昭和61年	6.33	7.09	5.48
平成3年	6.38	7.15	5.52
平成8年	6.21	7.01	5.32
平成13年	6.18	6.57	5.32
平成18年	6.17	7.03	5.25
平成23年	6.10	7.03	5.09

### ⑤「自営業主」の仕事時間が増加

従業上の地位別に仕事時間をみると、「正規の職員・従業員」が7時間8分と最も長く、次いで「自営業主」の6時間13分となっている。

平成18年と比べると、「自営業主」が9分増加し、その他は全て減少している。

図3-3 雇用形態別仕事時間(平成18年、23年)一週全体



## (2) 家事関連

### ①家事関連時間は55～64歳の女性が最も長い

家事関連時間は2時間4分で、男性は38分、女性は3時間21分と男女の間に依然として大きな差がみられる。

男女、年齢階級別にみると、男性は65歳以上と長くなっている。一方、女性は35～44歳、55～74歳で4時間以上と長く、特に55～64歳で4時間30分と最も長くなっている。(図3-4、表3-4)

図3-4 男女、年齢階級別家事関連時間(平成18年、23年)一週全体

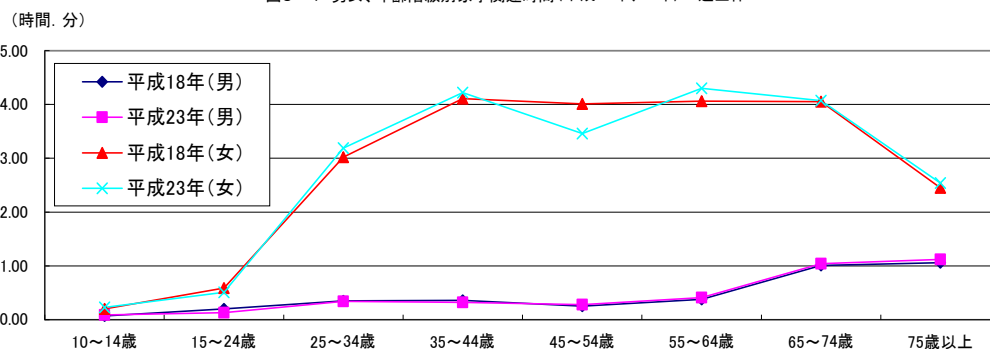


表3-4 男女、年齢階級別家事関連時間(平成18年、23年)一週全体

	総数			男			女			男女差	
	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年
総数	2.00	2.04	0.04	0.37	0.38	0.01	3.13	3.21	0.08	-2.36	-2.43
10~14歳	0.13	0.15	0.02	0.07	0.09	0.02	0.20	0.23	0.03	-0.13	-0.14
15~24歳	0.40	0.32	-0.08	0.20	0.13	-0.07	0.59	0.51	-0.08	-0.39	-0.38
25~34歳	1.51	1.59	0.08	0.35	0.34	-0.01	3.02	3.19	0.17	-2.27	-2.45
35~44歳	2.30	2.31	0.01	0.36	0.32	-0.04	4.11	4.22	0.11	-3.35	-3.50
45~54歳	2.16	2.12	-0.04	0.25	0.28	0.03	4.01	3.46	-0.15	-3.36	-3.18
55~64歳	2.26	2.39	0.13	0.38	0.41	0.03	4.06	4.30	0.24	-3.28	-3.49
65~74歳	2.44	2.45	0.01	1.01	1.04	0.03	4.05	4.07	0.02	-3.04	-3.03
75歳以上	2.06	2.15	0.09	1.06	1.12	0.06	2.45	2.54	0.09	-1.39	-1.42

## ②家事関連時間は全ての曜日で増加

家事関連時間は曜日別にみると、平日が1時間59分、土曜日が2時間13分、日曜日が2時間21分となっており、平日と比べると日曜日は20分以上長くなっている。

これを男女別に平成18年と比べると、男女とも全ての曜日で増加となっている。

(図3-5、表3-5)

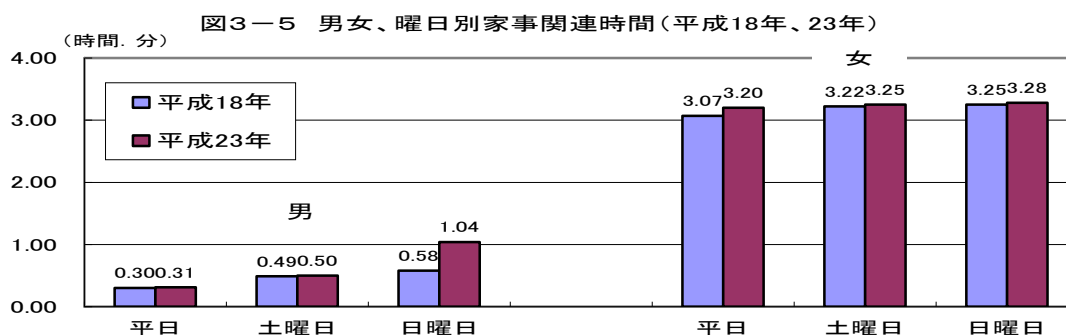


表3-5 男女、曜日別家事関連時間(平成18年、23年)

	総数		男		女	
	平成18年	平成23年	平成18年	平成23年	平成18年	平成23年
平日	1.53	1.59	0.30	0.31	3.07	3.20
土曜日	2.10	2.13	0.49	0.50	3.22	3.25
日曜日	2.16	2.21	0.58	1.04	3.25	3.28

## ③家事関連時間の男女の差は依然として大きい

比較可能な年齢区分である15歳以上の人について、過去25年間の家事関連時間の推移を男女別にみると、男性は平成8年以降増加し、昭和61年と比較すると21分の増加となっているのに対し、女性は平成3年から18年まで減少が続いたが、平成23年は増加し、男女の差は縮小傾向にあるが、依然として大きい(図3-6、表3-6)

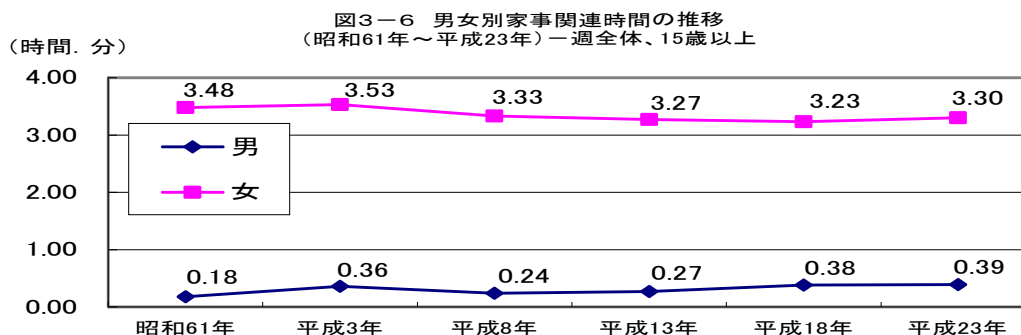


表3-6 男女別家事関連時間の推移(昭和61年～平成23年)一週全体 15歳以上

	男	女	男女差
昭和61年	0.18	3.48	-3.30
平成3年	0.36	3.53	-3.17
平成8年	0.24	3.33	-3.09
平成13年	0.27	3.27	-3.00
平成18年	0.38	3.23	-2.45
平成23年	0.39	3.30	-2.51

#### ④45～54歳の女性の家事時間は大幅に減少

家事関連時間のうち炊事・掃除・洗濯等の家事時間について、年齢階級別にみると、男性はおおむね横ばいとなっているが、女性は45～54歳で大幅に減少しているが、全体としては増加しており、男女の差は拡大している。(図3-7、表3-7、図3-8)

図3-7 男女、年齢階級別家事時間(平成18年、23年)一週全体

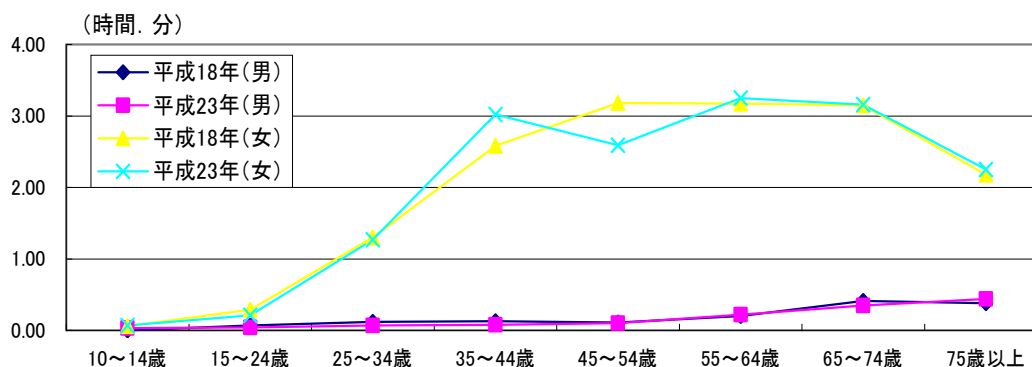
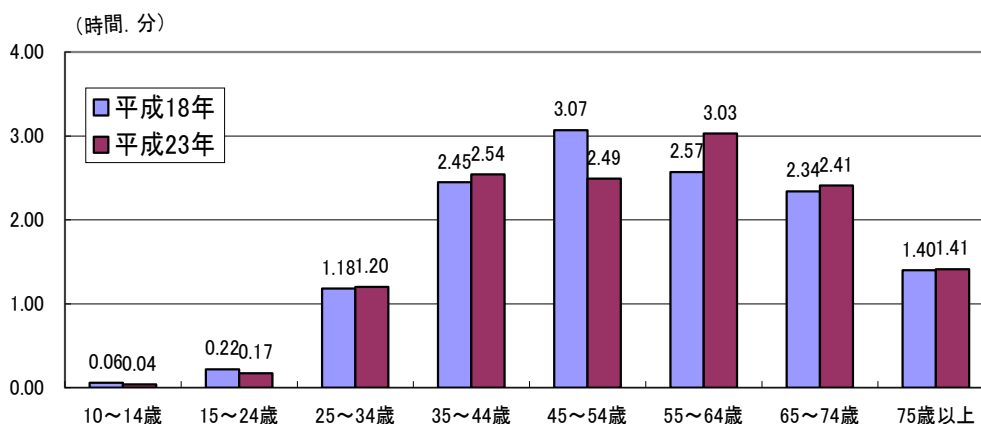


表3-7 男女、年齢階級別家事時間(平成18年、23年)一週全体

	男			女			男女差(男-女)	
	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年
総数	0.18	0.17	-0.01	2.23	2.25	0.02	-2.05	-2.08
10～14歳	0.00	0.03	0.03	0.06	0.07	0.01	-0.06	-0.04
15～24歳	0.07	0.04	-0.03	0.29	0.21	-0.08	-0.22	-0.17
25～34歳	0.12	0.07	-0.05	1.30	1.27	-0.03	-1.18	-1.20
35～44歳	0.13	0.08	-0.05	2.58	3.02	0.04	-2.45	-2.54
45～54歳	0.11	0.10	-0.01	3.18	2.59	-0.19	-3.07	-2.49
55～64歳	0.20	0.22	0.02	3.17	3.25	0.08	-2.57	-3.03
65～74歳	0.41	0.35	-0.06	3.15	3.16	0.01	-2.34	-2.41
75歳以上	0.38	0.44	0.06	2.18	2.25	0.07	-1.40	-1.41

図3-8 家事時間の男女差の推移(平成18年、23年)一週全体





⑤25～44歳の女性の育児時間は増加

家事関連時間のうち育児時間について、年齢階級別にみると、女性は25～34歳で23分増加している。一方、男性は平成18年と比べると、25～34歳では6分の増加がみられるが、おおむね横ばいとなっている。(図3-9、表3-8)

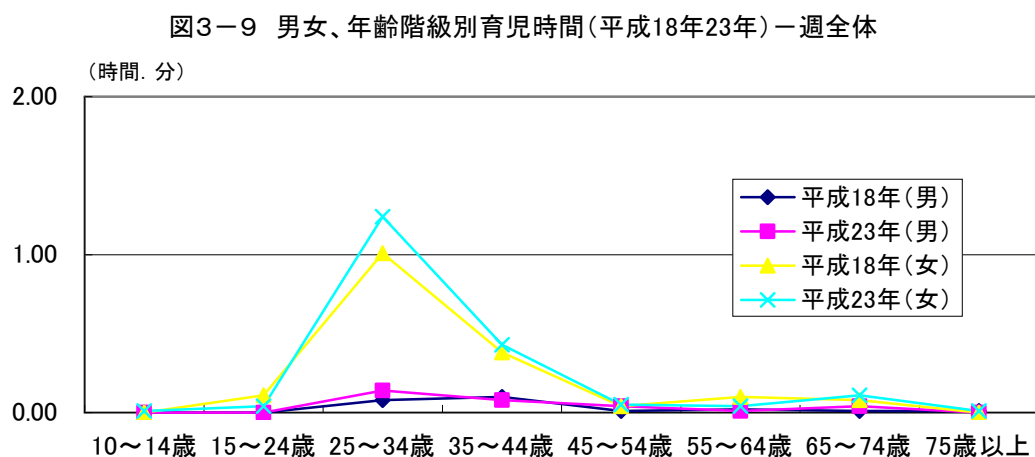


表3-8 男女、年齢階級別育児時間(平成18年. 23年)一週全体

(時間.分)

	男			女			男女差
	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成23年
総数	0.03	0.04	0.01	0.17	0.19	0.02	-0.15
10～14歳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	-0.01
15～24歳	0.00	0.00	0.00	0.11	0.04	-0.07	-0.04
25～34歳	0.08	0.14	0.06	1.01	1.24	0.23	-1.10
35～44歳	0.10	0.08	-0.02	0.38	0.43	0.05	-0.35
45～54歳	0.01	0.04	0.03	0.04	0.05	0.01	-0.01
55～64歳	0.02	0.01	-0.01	0.10	0.04	-0.06	-0.03
65～74歳	0.01	0.04	0.03	0.08	0.11	0.03	-0.07
75歳以上	0.01	0.00	-0.01	0.00	0.01	0.01	-0.01

#### 4 3次活動

##### (1) 休養等自由時間活動

###### ① 休養等自由時間活動の時間は、25歳以上では男性が長い

休養等自由時間活動の時間は3時間59分で、このうちテレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間は2時間30分となっている。(表4-1)

男女、年齢階級別にみると10～24歳では女性のほうが長いですが、25歳以上では男性が長くなっており、75歳以上では男性が51分長い。(図4-1、表4-1)

###### ② 休養等自由時間活動の時間は75歳以上を除き増加

休養等自由時間活動の時間を平成18年と比べると、10分の増加となっており、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間と休養・くつろぎの時間は共に6分の増加となっている。

年齢階級別にみると、75歳以上を除き増加となっている。(図4-2、表4-1)

図4-1 男女、年齢階級別休養等自由時間活動の時間一週全体

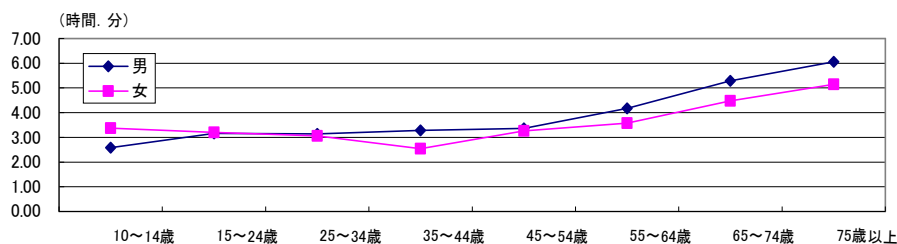


図4-2 年齢階級別休養等自由時間活動の時間(平成18年、23年)一週全体

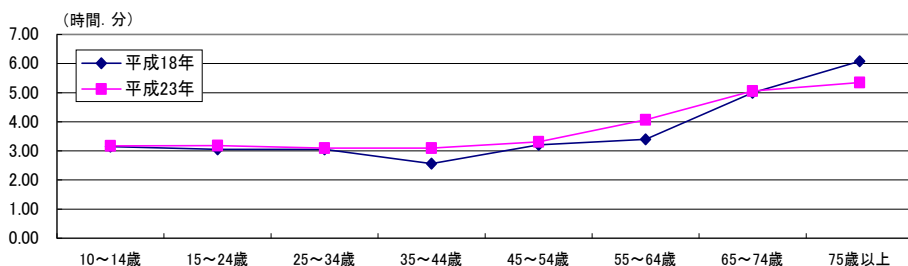


表4-1 男女、年齢階級別休養等自由時間活動の時間(平成18年、23年)一週全体

	総数			男			女			男女差 平成23年
	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	
休養等自由時間活動	3.49	3.59	0.10	3.54	4.06	0.12	3.46	3.53	0.07	0.13
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.24	2.30	0.06	2.30	2.38	0.08	2.23	2.23	0.00	0.15
休養・くつろぎ	1.23	1.29	0.06	1.24	1.28	0.04	1.23	1.30	0.07	-0.02
休養等自由時間活動										
10~14歳	3.15	3.17	0.02	2.56	2.58	0.02	3.35	3.37	0.02	-0.39
15~24歳	3.05	3.18	0.13	3.10	3.16	0.06	3.01	3.20	0.19	-0.04
25~34歳	3.05	3.10	0.05	3.13	3.14	0.01	2.57	3.06	0.09	0.08
35~44歳	2.56	3.10	0.14	3.11	3.28	0.17	2.42	2.54	0.12	0.34
45~54歳	3.21	3.31	0.10	3.23	3.36	0.13	3.20	3.26	0.06	0.10
55~64歳	3.40	4.07	0.27	3.44	4.17	0.33	3.35	3.58	0.23	0.19
65~74歳	5.00	5.06	0.06	5.29	5.29	0.00	4.38	4.48	0.10	0.41
75歳以上	6.08	5.35	-0.33	6.35	6.06	-0.29	5.53	5.15	-0.38	0.51

③テレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間は45～74歳で増加、それ以外では減少

休養等自由時間活動のうちテレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間について、平成18年と比較すると、10～44歳と75歳以上では減少し、45～74歳では増加している。

(図4-3、表4-2)

④休養・くつろぎの時間は65歳未満で増加、65歳以上で減少

休養等自由時間活動のうち休養・くつろぎの時間は平成18年と比較すると、65歳未満で増加し、65歳以上では減少している(図4-4、表4-2)

図4-3 年齢階級別テレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間(平成18年、23年)一週全体  
(時間.分)

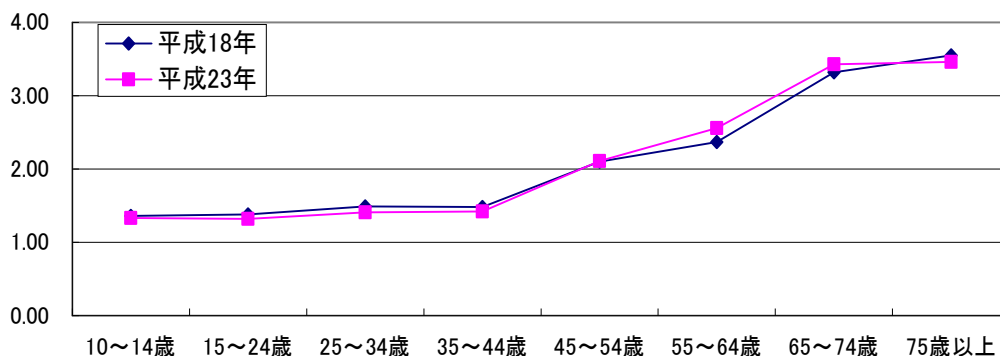


図4-4 年齢階級別休養・くつろぎの時間(平成18年、23年)一週全体  
(時間.分)

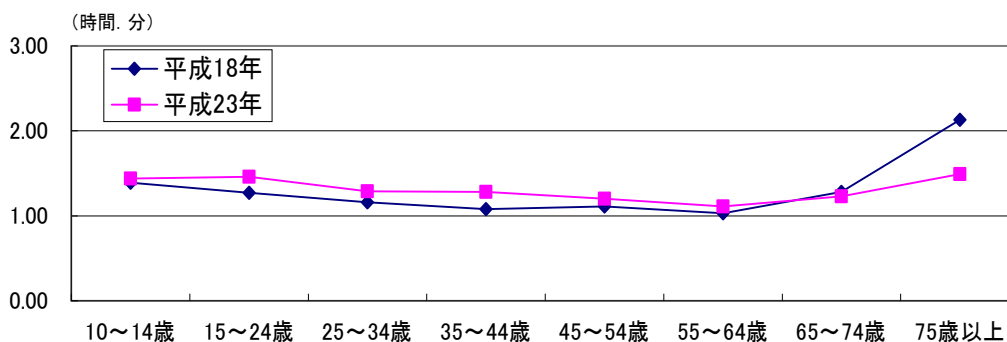


表4-2 年齢階級別テレビ・ラジオ・新聞・雑誌及び休養・くつろぎの時間の推移(平成18年、23年)一週全体  
(時間.分)

	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌			休養・くつろぎ		
	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減
総数	2.24	2.30	0.06	1.23	1.29	0.06
10～14歳	1.36	1.33	-0.03	1.39	1.44	0.05
15～24歳	1.38	1.32	-0.06	1.27	1.46	0.19
25～34歳	1.49	1.41	-0.08	1.16	1.29	0.13
35～44歳	1.48	1.42	-0.06	1.08	1.28	0.20
45～54歳	2.10	2.11	0.01	1.11	1.20	0.09
55～64歳	2.37	2.56	0.19	1.03	1.11	0.08
65～74歳	3.32	3.43	0.11	1.28	1.23	-0.05
75歳以上	3.55	3.46	-0.09	2.13	1.49	-0.24

(2) 積極的自由時間活動

① 積極的自由時間活動の時間は男性が女性より長い

積極的自由時間活動の時間は1時間11分で、このうち趣味・娯楽の時間は38分と最も長く、次いでスポーツ、学習・自己啓発・訓練（学業以外）などとなっている。

男女別にみると、男性は1時間26分、女性は58分と男性が28分長くなっている。

これを年齢階級別にみると、男性は35～54歳を除き、女性は25～74歳を除き1時間以上となっている。（図4-5、表4-3）

② 積極的自由活動時間の時間は15～24歳で大幅に減少、75歳以上で大幅に増加

積極的自由時間活動の時間を平成18年と比べると3分の減少となっており、このうちボランティア活動・社会参加活動は2分の増加、学習・自己啓発・訓練（学業以外）は横ばい、趣味・娯楽、スポーツは減少となっている。

年齢階級別にみると、15～24歳で大幅な減少となっている。（図4-6、表4-3）

図4-5 男女、年齢階級別積極的自由時間活動の時間一週全体

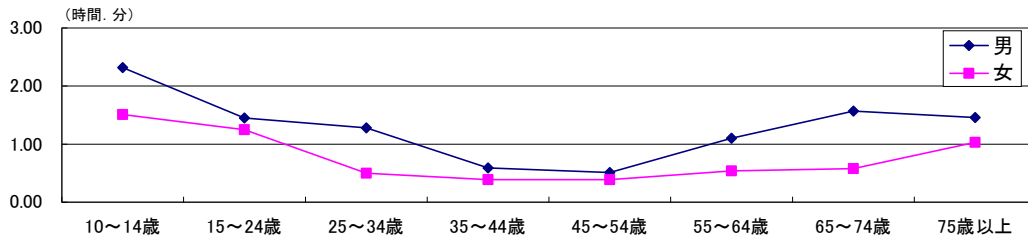


図4-6 年齢階級別積極的自由時間活動の時間(平成18年、23年)一週全体

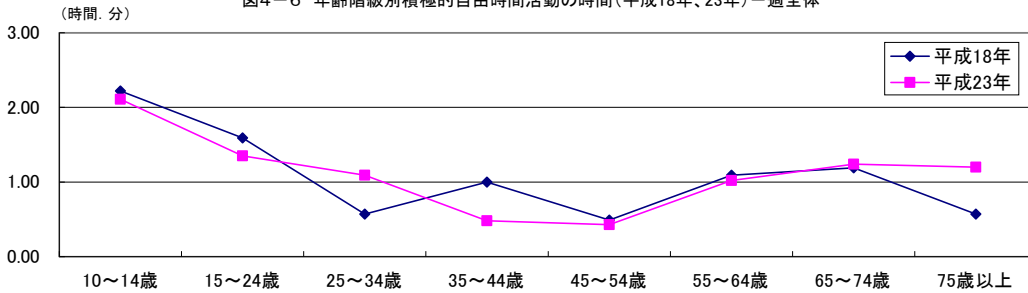


表4-3 男女、年齢階級別積極的自由時間活動の時間(平成18年、23年)一週全体

	総数			男			女			男女差
	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成23年
積極的自由時間活動	1.14	1.11	-0.03	1.29	1.26	-0.03	1.00	0.58	-0.02	0.28
学習・自己啓発・訓練 (学業以外)	0.11	0.11	0.00	0.10	0.13	0.03	0.11	0.10	-0.01	0.03
趣味・娯楽	0.41	0.38	-0.03	0.51	0.46	-0.05	0.31	0.31	0.00	0.15
スポーツ	0.18	0.16	-0.02	0.24	0.21	-0.03	0.13	0.11	-0.02	0.10
ボランティア活動・社会参加活動	0.04	0.06	0.02	0.04	0.06	0.02	0.05	0.06	0.01	0.00
積極的自由時間活動										
10～14歳	2.22	2.11	-0.11	2.54	2.32	-0.22	1.49	1.51	0.02	0.41
15～24歳	1.59	1.35	-0.24	2.29	1.45	-0.44	1.27	1.25	-0.02	0.20
25～34歳	0.57	1.09	0.12	1.08	1.28	0.20	0.48	0.50	0.02	0.38
35～44歳	1.00	0.48	-0.12	1.04	0.59	-0.05	0.56	0.39	-0.17	0.20
45～54歳	0.49	0.43	-0.06	1.03	0.51	-0.12	0.37	0.39	0.02	0.12
55～64歳	1.09	1.02	-0.07	1.17	1.10	-0.07	1.02	0.54	-0.08	0.16
65～74歳	1.19	1.24	0.05	1.44	1.57	0.13	0.58	0.58	0.00	0.59
75歳以上	0.57	1.20	0.23	1.01	1.46	0.45	0.55	1.03	0.08	0.43

### (3) 交際・付き合い

交際・付き合いの時間は10～54歳で減少、55歳以上で増加

交際・付き合いの時間は19分で、男性は17分、女性は20分となっている。

年齢階級別に平成18年と比較すると、10～54歳で減少、55歳以上で増加となっており、特に25～34歳で15分の大幅な減少となっている。(図4-7、表4-4)

図4-7 年齢階級別交際・付き合いの時間(平成18年、23年)一週全体

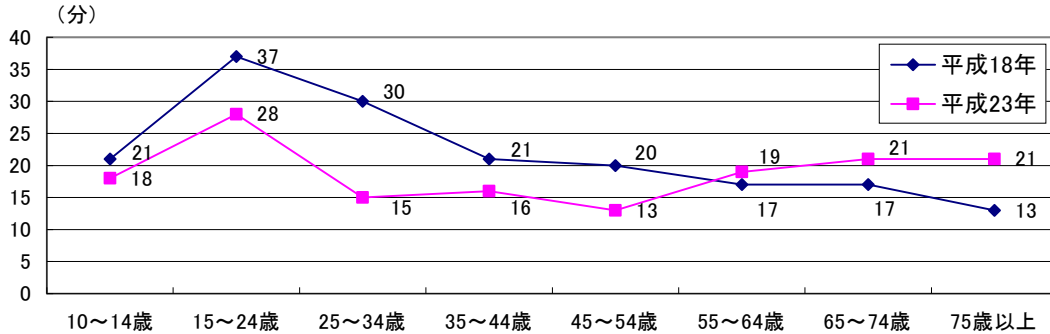


表4-4 男女、年齢階級別交際・付き合いの時間(平成18年、23年)一週全体

	総数			男			女		
	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減
総数	22	19	-3	22	17	-5	22	20	-2
10～14歳	21	18	-3	12	21	9	31	14	-17
15～24歳	37	28	-9	39	26	-13	35	30	-5
25～34歳	30	15	-15	30	10	-20	31	19	-12
35～44歳	21	16	-5	24	21	-3	20	12	-8
45～54歳	20	13	-7	19	14	-5	20	12	-8
55～64歳	17	19	2	19	13	-6	16	24	8
65～74歳	17	21	4	19	19	0	15	23	8
75歳以上	13	21	8	9	19	10	16	22	6

## 5 主な行動の平均時刻

### (1) 起床時刻

平日に比べ土曜日は21分、日曜日は34分遅い

平均起床時刻を曜日別にみると、平日が6時41分、土曜日が7時2分、日曜日が7時15分となっており、平日に比べ土曜日は21分、日曜日は34分遅くなっている。

また、全国と比べると、平日は4分遅く、土曜日は6分、日曜日は2分早い。(表5)

### (2) 朝食開始時刻

平日に比べ土曜日は15分、日曜日は28分遅い

平均朝食開始時刻を曜日別にみると、平日が7時14分、土曜日が7時29分、日曜日が7時42分となっており、平日に比べ土曜日は15分、日曜日は28分遅くなっている。

また、全国と比べると、平日は4分遅く、土曜日は4分早く、日曜日は1分遅い。

(表5)

### (3) 夕食開始時刻

平日に比べ土曜日は12分、日曜日は18分早い

平均夕食開始時刻を曜日別にみると、平日が18時56分、土曜日が18時44分、日曜日が18時38分となっており、平日に比べ土曜日は12分、日曜日は18分早くなっている。

また、全国と比べると、平日は10分、土曜日は7分、日曜日は6分早い。(表5)

### (4) 就寝時刻

平日に比べ土曜日は3分遅く、日曜日は同一

平均就寝時刻を曜日別にみると、平日が23時7分、土曜日が23時10分、日曜日が23時7分となっており、平日に比べ土曜日は3分遅く、日曜日は同一時刻となっている。

また、全国と比べると、平日は8分、土曜日は7分早く、日曜日は1分遅い。(表5)

### (5) 出勤時刻(有業者)

平日に比べ土曜日は13分遅く、日曜日は1時間2分遅い

平均出勤時刻(有業者)を曜日別にみると、平日が8時25分、土曜日が8時38分、日曜日が9時27分となっており、平日に比べ土曜日は13分遅く、日曜日は1時間2分遅くなっている。

また、全国と比べると、平日は1分、土曜日は18分、日曜日は6分早い。(表5)

### (6) 帰宅時刻(有業者)

平日に比べ土曜日は44分早く、日曜日は31分遅い

平均帰宅時刻(有業者)を曜日別にみると、平日が18時36分、土曜日が17時52分、日曜日が19時7分となっており、平日に比べ土曜日は44分早く、日曜日は31分遅くなっている。

また、全国と比べると、平日は20分、土曜日は34分早く、日曜日は30分遅い。

(表5)

表5 曜日別にみた主な行動の平均時刻(熊本県、全国)

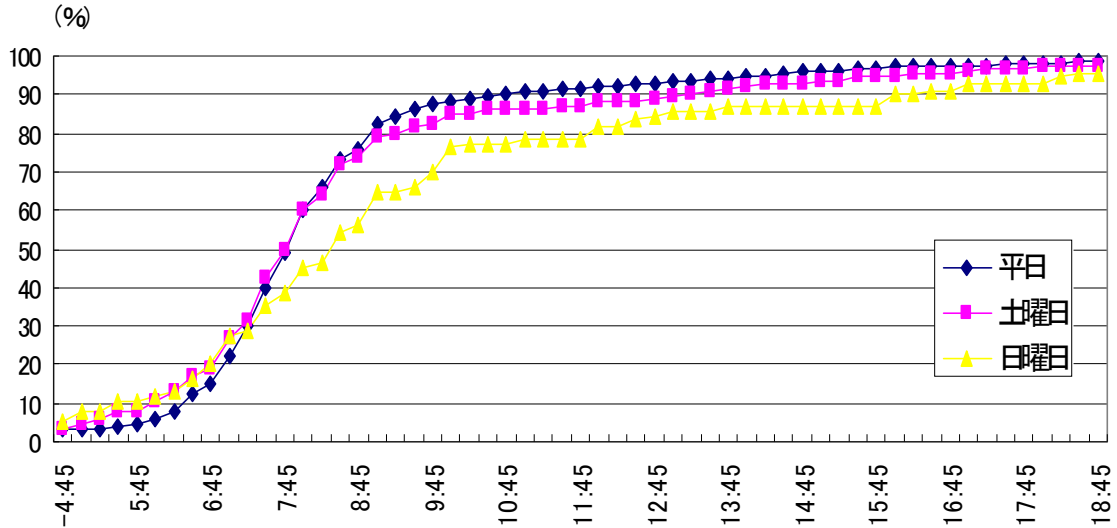
(時:分)

	平日		土曜日		日曜日	
	熊本県	全国	熊本県	全国	熊本県	全国
起床時刻	6:41	6:37	7:02	7:08	7:15	7:17
朝食開始時刻	7:14	7:10	7:29	7:33	7:42	7:41
出勤時刻(有業者)	8:25	8:26	8:38	8:56	9:27	9:33
帰宅時刻(有業者)	18:36	18:56	17:52	18:26	19:07	18:37
夕食開始時刻	18:56	19:06	18:44	18:51	18:38	18:44
就寝時刻	23:07	23:15	23:10	23:17	23:07	23:06

(7) 出勤時刻別累積行動者割合

有業者の出勤時刻の曜日別行動者割合をみると、出勤した人が5割を超える時刻は、平日と土曜日は8時、日曜日は8時30分となっている。(図5-1)

図5-1 曜日、出勤時刻別累積行動者割合—有業者



(8) 帰宅時刻別累積行動者割合

有業者の帰宅時刻の曜日別行動者割合をみると、帰宅した人が5割を超える時刻は、平日は18時15分、土曜日は17時45分、日曜日は18時30分となっている。(図5-2)

図5-2 曜日別、帰宅時刻別累積行動者割合—有業者

